

事務事業評価シート 令和 1 年度事後評価・決算

令和 3 年 2 月 22 日時点

事務事業計画シート						所管課		建設課		担当班	土木班		
事務事業名		30100	南堀之内バイパス整備事業	予算科目	会計一般	款8	項2	目3	事業種別	☒	主な事業		
施策体系	基本施策	18	安全で快適な道路の整備	根拠法令							☒	国土強靱化地域計画	
	施策の展開	33	主要道路の整備	戦略事業	160	南堀之内バイパスの整備				☒	新市建設計画		
	施策の展開			戦略事業						☒	定住自立圏構想		
										☒	主要事業		

(1) 事務事業の概要

① 事務事業の期間		② 事務事業の内容 ※何をどのようにする事務事業なのか、市民が理解できるよう記述する、行政用語は使わない	
☒ 単年度繰返 ☒ 平成 19 年度～ ☐ 開始年度不詳 ☐ 期間限定複数年度 平成 年度～ 平成 年度まで		国道126号から、(主)大栄・栗源・干潟線までを結ぶ本路線を整備することで、広域的なネットワークが確立され、首都圏へのアクセスも多様化するなど地域の産業振興の発展と生活基盤の活性化が図られる。	
③ 事務事業開始の経緯・事務事業の現状		④ 事務事業に関する課題・環境の変化	
【開始の経緯】 ① 産業振興の発展 ② 通勤時間帯の渋滞緩和・利便性の向上		【課題】 難航していた用地取得は完了したが、10年以上前に設計した道路線形に修正が生じ、工事発注が困難。	
		⑤ 事務事業に対する住民からの意見等	
		早期完了を望む要望が多数有	

(2) コスト・特定財源の状況

① 事業費の詳細(1年度の決算) 単位:千円		単位		28年度(決算)	29年度(決算)	30年度(決算)	1年度(決算)	2年度(予算)
1.委託費	100	道路詳細設計	千円	5,692			100	550
2.工事費	7,550	道路改良工事	千円		9,213	7,624	7,550	110,000
3.用地費	249	用地買収1件	千円			791	249	
4.補償費			千円					
② 特定財源の内訳(1年度の決算) 単位:千円		事業費計 (A)		5,692	9,213	8,415	7,899	110,550
1.国庫支出金		1. 国庫支出金	千円					25,000
2.都道府県支出金		2. 都道府県支出金	千円					
3.地方債	7,500	3. 地方債	千円		8,700		7,500	81,200
4.その他		4. その他	千円	5,692	513	8,415	399	4,350
前年度増減理由		天候不順等により工事等を繰越したため。						
		従事職員数		常時 2 人	最大 0 人	×	日 =	延べ 人

(3) 事務事業の手段・目的と対応する指標

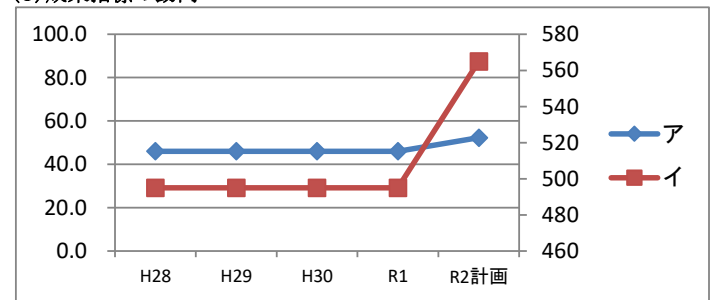
手段	① 主な活動	➡	③ 活動指標名	単位	28年度 (実績)	29年度 (実績)	30年度 (実績)	1年度 (実績)	2年度 (計画)	
	1年度実績(1年度に行った主な活動)		ア	用地買収率(面積ベース)	%	86.0	86.0	99.0	100.0	100.0
	用地買収済区間における70mの区間について道路改良工事及び一部縦断線形を見直すための修正設計を実施中。		イ	整備延長	m	0	0	0	0	70

目的	② 対象・意図(対象がどのような状態になるのか)	➡	④ 成果指標名	単位	28年度 (実績)	29年度 (実績)	30年度 (実績)	1年度 (実績)	2年度 (計画)	
	対象 利用者(市民)		ア	工事進捗率	%	46.0	46.0	46.0	46.0	52.3
	意図 安全・安心かつ円滑な道路交通の確保が図れる									
	対象 市道		イ	道路整備済延長	m	495	495	495	495	565
	意図 安全性の向上									

(4) 事務事業優先度評価の結果

① 成果優先度評価結果		② コスト削減優先度評価結果	
施策貢献度	大きい	成果向上余地	コスト比率
	普通	かなりある	下位 1/3
	小さい	ある程度ある	中位 1/3
		ほとんどない	上位 1/3
評価結果	①		
	②		
	③		
	④⑤		
評価結果	⑥		
	⑦⑧	(7)	
	⑨		

(5) 成果指標の動向



(6) 事務事業に関する評価

評価内容	① 進捗状況 【コメント】 (停滞・未実施・実施困難の場合、その理由)	☐完了☐順調☒概ね順調☐停滞☐実施困難													
	② 成果の状況 【コメント】 (低下の場合、その理由)	成果指標ア 成果指標イ	成果指標 のタイプ	数値増＝成果向上	数値増＝成果向上	数値増＝成果向上	数値増＝成果向上	数値増＝成果向上	数値増＝成果向上	比較	27年度 28年度	28年度 29年度	29年度 30年度	30年度 1年度	1年度 2計画
										成果 動向	0.0	0.0	0.0	0.0	6.3
										イ	0	0	0	0	70
	③ 今年度取組事項 (2年度に取り組む主な 事項について記載)	時期	内容			今後の 方向性	☐拡大 ☐縮小	☒現状維持 ☐廃止・休止	☐見直し ☐その他()						
		令和2年度	道路改良工事を進める												